



和歌山大学観光学部棚田ふぁむ

取組年数

12年

関係棚田情報

沼の棚田・段々畑

| 所在地

有田川町

| 認定

- ・ 指定棚田地域
有田川町 旧八幡村地域
- ・ つなぐ棚田遺産
沼の棚田・段々畑
- ・ 日本の棚田百選
—

棚田保全・集落活性化支援活動



沼地区の住民と棚田ふぁむメンバー



毎年春に行う田植え



毎年夏に行う山椒収穫支援



40～50年ぶりに復活させた秋祭りの餅の奉納



きっかけ

第19回全国棚田（千枚田）サミットの開催決定を契機に、県が企画した「棚田モニターツアー」に和歌山大観光学部が参加。現状を見た学生から「棚田保全ボランティア」のアイデアが出されたことがきっかけ。参加者を募り「棚田ふぁむ」の活動を平成23年から活動開始した。



取組内容

地域住民と学生との協働により、棚田保全活動および地元集落の活性化に向けた取組を継続的に支援することを目的に、①棚田保全活動②地域農業支援活動③地域との交流活動④地域のPR活動支援を行っている。



推薦理由

長期にわたり安定して地域との協働活動を実施している点を評価し、和歌山県農業農村振興委員会で審議し推薦。



NPO法人bankup (バンクアップ)

取組年数
21年

「大学生の学びたい×地域課題」で棚田の可能性を広げる

関係棚田情報

横尾棚田の他2カ所

| 所在地

岩美町、岩桜町、鳥取市

| 認定

- ・ 指定棚田地域
-
- ・ つなぐ棚田遺産
横尾棚田の他2カ所
- ・ 日本の棚田百選
横尾の棚田の他1カ所



横尾棚田での田植え



横尾棚田での田植え



京ヶ原棚田での水路清掃



草刈り作業



きっかけ

平成14年、鳥取大学の学生がいくつかの農山村へボランティア参加する機会を得て、その関係が続け「学生が生の農業に触れる機会を作りたい」、「社会人との交流の楽しさを知ってもらいたい」という思いから取組が始まった。



取組内容

NPO法人bankupは「農村16きっぷ」と称して、鳥取大学農学部の学生が農村へ派遣する活動を20年以上行っている。また、令和4年度から始まったプロジェクト「だんだん」では、京ヶ原棚田で学生が主体となり農村の機能を維持する活動を行っている。



推薦理由

活動年数が長かつ県内の「つなぐ棚田遺産」の3地区で取組を行っているため推薦。



株式会社 アテナ

取組年数
10年

歴史ある棚田や地域の伝統を守り、次世代につなごう

関係棚田情報

山王寺本郷

| 所在地

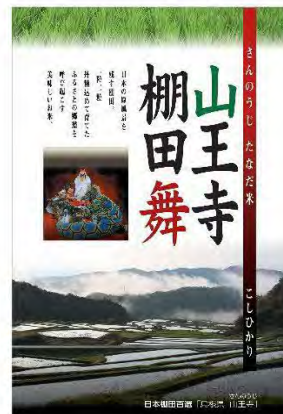
雲南市

| 認定

- ・ 指定棚田地域
山王寺本郷
- ・ つなぐ棚田遺産
山王寺本郷
- ・ 日本の棚田百選
山王寺本郷



ワークショップの風景



ブランド化した米袋のデザイン



きっかけ

県から平成19年度に講演依頼があった事を契機に、地域住民と一体となって地域活性化の取組を始めた。



取組内容

地域全16世帯の夫婦参加型ワークショップを開催し、今後の地域のあり方や棚田の維持管理方法について話し合った。また、棚田オーナーとして、田植え・稲刈り・棚田祭りに参加している。



推薦理由

県内の棚田を応援している企業として、以前から先進的に取り組んでいる上、活動年数も10年と長期に渡ることから推薦。